

東京医療保健大学 女子バスケットボール部 恩塚亨監督 バスケットボール女子日本代表チーム 新ヘッドコーチに就任決定

学校法人 青葉学園が運営する東京医療保健大学(本部：東京都品川区、理事長：田村哲夫、学長：亀山周二、以下「本学」)の女子バスケットボール部 恩塚亨監督がバスケットボール女子日本代表の新ヘッドコーチに就任が決定いたしました。

恩塚亨監督は、2006年に本学の女子バスケットボール部を創部し、以来ヘッドコーチを務め、2017年から4年連続で全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)で優勝を果たしています。女子日本代表においては、2007年～2012年、2016年はアナリスト、2017年からはアシスタントコーチを務めております。アシスタントコーチとして参加した東京2020オリンピックでは準優勝を果たし、オリンピック初のメダル獲得に貢献しました。

今後の女子日本代表および本学での活動にご期待ください。

■恩塚 亨(おんづか とおる)監督プロフィール

生年月日：1979 (昭和54) 年6月5日生まれ(42歳)

出身地：大分県中津市

出身校：中津南高校卒業→筑波大学卒業→早稲田大学大学院修了



コーチ歴	所属	主な戦績等
2002-2009	渋谷教育学園幕張高校	※コーチ
2006-	東京医療保健大学 女子バスケットボール部	2015年：第49回、2016年：第50回、 2021年：第55回：関東女子バスケットボール選手権大会 優勝 2016年：第68回 全日本大学バスケットボール選手権大会 (インカレ) 準優勝 2017-2020年：第69回～72回 全日本大学バスケットボール選手権大会 (インカレ) 優勝 ※ヘッドコーチ (2006年に部を創設)
2007-2012 2016	女子日本代表	※2007-2012、2016年：アナリスト
2015	ユニバーシアード女子日本代表	※2015年：アシスタントコーチ
2017-	女子日本代表	2017年：FIBA女子アジアカップ2017 優勝 2018年：FIBA女子ワールドカップ2018 9位 2019年：FIBA女子アジアカップ2019 優勝 (大会最多連覇記録の4連覇達成) 2021年：東京2020オリンピック 準優勝 (※オリンピック初のメダル獲得) ※2017-2021年：アシスタントコーチ

■恩塚 亨監督コメント

いつも応援ありがとうございます。これまで、私を支え応援していただいた皆様に深い感謝の気持ちを持っています。おかげさまで、この度、大任を与えていただくことができました。東京医療保健大学で活動できていたからこそ、このような機会に恵まれたということにも感謝の気持ちを持っています。

夢を抱いて理想を語り合うことで、最高の力を発揮できる日本代表チームを目指します。

その波がバス界全体に広がって、バスケットボールで日本を元気にできることに挑戦していく所存です。

日本代表チーム、東京医療保健大学の活動にご注目いただければ幸いです。

【東京医療保健大学とは】

理事長	: 田村哲夫
学長	: 亀山周二
設立年度	: 2005年
本部	: 東京都品川区東五反田
キャンパス	: 五反田キャンパス、世田谷キャンパス、国立病院機構キャンパス(東が丘)、国立病院機構立川キャンパス、船橋キャンパス、雄湊キャンパス(和歌山)、日赤和歌山医療センターキャンパス(和歌山)
学部(学科)	: 医療保健学部(看護学科、医療栄養学科、医療情報学科)、東が丘看護学部(看護学科)、立川看護学部(看護学科)、千葉看護学部(看護学科)、和歌山看護学部(看護学科)
専攻科	: 助産学専攻科
大学院	: 医療保健学研究科(修士課程8領域、博士課程3領域)、看護学研究科(修士課程4コース、博士課程)、和歌山看護学研究科(修士課程3領域)、千葉看護学研究科(修士課程)
学生数	: 3,093名(2021年5月現在)